

ねやがわ議会だより

ことだま

2
2025

[vol.260]



誌面のご案内

定例会のあらまし	1
一般質問	2～6
議決結果一覧	7

12月定例会を開催

- ・ 26 件の議案を審議
- ・ 一般質問で議員 21 人が登壇

意見書

12月定例会で可決した意見書は、次のとおりです。

- ◆大阪府立寝屋川支援学校の「過大・過密」、教室不足の解消を図り、教員の適切な配置を求める意見書
- ◆再審法改正を求める意見書
- ◆性暴力救援センター・大阪 SACHICO の存続と体制強化を求める意見書



会期 12月3日～12月19日
(17日間)

市長提出議案 …… 26件
 報告…………… 1件
 条例…………… 6件
 予算…………… 10件
 その他…………… 9件

議員提出議案 …… 3件
 意見書…………… 3件

議案審議

12月定例会



子宮頸がんワクチンに係る経費の追加補正

【補正額】 **1億4,763万9,000円**

令和6年度末で接種期間が終了する子宮頸がんワクチンキャッチアップ接種について、令和7年3月末までに1回以上接種している場合には、1年間の経過措置を新たに設ける方針が示された。これに伴い接種件数が当初想定を上回ることが想定されるため追加補正を行う。



対象者

- 平成9年度生まれから平成20年度生まれの女子

寝屋川市コミュニティバスの運行に関する条例の一部改正

主な改正内容

一般路線バスの運賃が改定されたことに伴い、市域内における利用者の公平性の観点から当該運賃に合わせ、コミュニティバスの使用料を改定する。

		改正案	現行
区 分	金 額	金 額	金 額
大 人	250円	230円	
小 児・ 幼 児	130円	120円	

※上記は1人1乗車の金額

【施行期日】 令和7年4月1日



主な議案の概要

令和6年12月定例会では、議決を要するすべての市長提出議案を可決等としました。

(仮称) こども専用図書館整備工事の工事請負契約の締結

【契約金額】 **4億1,027万8,000円**

【工 事 名】 (仮称) こども専用図書館整備工事

【工事場所】 大阪府寝屋川市早子町23番2号
(アドバンスねやがわ2号館3階)

【契約方法】 制限付一般競争入札

【工 期】 完成(予定)
令和7年11月28日



寝屋川市サービスゲートの設置に伴う遠隔窓口システム整備事業に係る経費

【補正額】 **1,105万円**

令和7年5月に開設予定の寝屋川市サービスゲートでは「すべての行政サービスにつながる入口」また「様々な相談を解決につなげる扉」と位置づけ、来庁された市民を動かすことなく、個別遠隔ブース等でリモート機能を活用した申請手続を実施することで、市民サービスの向上を図る。



大阪維新の会議員団

全ては市民のため

今こそ本気の改革を

奥大輔 川口肇人 瀬戸健太 中川健 福田篤志 古田尚央

共同親権について

問 父母を対等に扱うという前提のもと学校の同居親・別居親への対応が校長、教頭の判断で変わることはあってはならない。学校ではなく教育委員会事務局が判断する現実的な手法の確立を求めるが見解を伺う。

答 現在、子どもの状況を一番に考え各学校で対応している。民法改正を見据え全校で同様の対応がとれるよう教育委員会として指導していく。

問 入学式、卒業式、保護者面談等の学校行事に別居親から行事参加の求めがあった場合の対応を伺う。

答 子どもの状況を一番に考え、親権を持つ親をはじめ、子どもを現に監護する保護者等と調整の上、学校長の判断で対応している。

蓄電池の整備について

問 太陽光発電システムの設置補助実施後の成果等について伺う。

答 平成25年度から令和5年度までの累計で住宅1533件、自治会集会所52件、合計1585件である。

問 普及を期待する声はどの様な場面での様に把握をしているか。

答 太陽光発電システム等の問合せが年間、約240件あることから設置を希望する市民は多いと考える。

問 太陽光と同様に蓄電池も補助制度を創設する必要があると考える。ニーズ調査やアンケート等で市内ニーズの把握を求めるが見解を伺う。

答 他市の事例等を調査研究する。ニーズについては太陽光発電システムの問合せの際に併せて行っている。

平和への取組について

問 平和への取組について例年実施している事業を伺う。

答 「人として当たり前に生きる権利を考えるつどい」等における戦争資料等の展示や平和行進への対応をはじめ、小中学校での平和学習の取組等を継続的に実施している。

問 本市の義務教育における平和教育の趣旨を伺う。

答 学習指導要領で示されている、平和を尊重する心や態度の育成に努めることであり、各学校では教育課程の中で複数の教科・領域に渡って取組を進めている。

シティプロモーションについて

問 駅前を明るくすることで市のイ

メージアップに繋がると考えるか。

答 駅前広場の照明は照度の確保と併せイルミネーションの様な光の演出に極めて効果的であり、市の玄関口としてイメージアップに繋がるものと考えている。

問 寝屋川市駅前広場で自転車の走行は可能か伺う。

答 自転車通行可能な区域である。

問 テスト的に駅周辺にゴミ箱を設置する考えはあるか。

答 現在、市駅東西駅前広場の基本設計において、ゴミを捨てにくい広場環境となるようなりニューアルの設えについて検討を進めている。



寝屋川市駅東口駅前広場

医療・福祉について

問 縁デイングサポート事業と同様の取組をする予定はあるか伺う。

答 後期高齢者が増加している本市でも終身に渡ってサポートを求めるニーズは増加すると見込まれ、その

対応が課題である。身寄りのない高齢者等への必要な支援の在り方について他市の取組も参考に検討する。

問 福祉事務所が職権で生活保護の開始を決定し、医療機関に医療扶助による支払いが行われた後、患者に資力があることが判明した時、医療費の全額10割の返還を求められる。本市でその様な事例があったか伺う。

答 職権で生活保護の開始を決定した場合に10割の返還を求める事例はない。

中学校のデジタル採点システムの導入について

問 学校側が一方的に悪いとする報告書の意図が分からない。学校の要望に対し予算が無いこと、国教育ポリシーの確認が必要と3回同じ回答をしている。教育委員会の職務放棄ではないのか、見解を伺う。

答 予算や効果、セキュリティ面の課題等を慎重に検証した上で導入の意思決定をするものであり、学校から相談を受けた際にシステムの導入については、困難である旨を含めてセキュリティポリシーの確認が必要であると伝えている。

「103万円の壁」引き上げについて

問 所得税の基礎控除・給与所得控除額を178万円まで引き上げ、住民税も同様の措置を講じた場合の個人市民税の減収見込みを伺う。

答 基礎控除を75万円引き上げると試算すると約39億円の見込。
問 住民税以外の本市への影響で想定しているものは何か。
答 個人市民税の基礎控除を準用している国民健康保険料や非課税世帯

を対象としている給付金制度等への影響の他、地方交付税において、原資の一部が所得税であることから、その減収の影響を受けることも想定されるため、今後示される税制改正の内容や各省庁の動向を注視する。

公明党市会議員団

「市民の為」の行政、 「市民の声」の議会、 熱い激突で市民満足度の向上を

村上 順一
岡 由美
坂口安喜子
高見 雄介
武田由利子
辻谷 恵一

認知症施策について

問 寝屋川カフェ（認知症カフェ）の開催について見解を問う。
答 既存の認知症カフェと連携を図り認知症の方や家族が安心して相談・活動できる場としての在り方を引き続き検討していく。

子どもの平和教育について

問 市のホームページに平和への取組を発信し、若者達の目に触れられる場の提供を求めるが、見解を問う。
答 市ホームページでは、既に非核平和の推進やつどいでの平和展示等を掲載しており、引き続き若い世代にも関心が高まる情報発信に努める。

誰もが投票しやすい 環境の拡充について

問 投票用紙記入補助具の導入につ

いて見解を問う。

答 選挙での投票しやすい環境づくりになり得ると考えるため、他市での利用状況等を調査研究し、検討する旨を聞き及んでいる。

シルバー世代の 健康寿命延伸について

問 オーラルフレイル、口腔ケアなど、お口の健康訪問を活用したシルバー世代の健康増進等について見解を問う。
答 歯科医師会と連携のもと「寝屋川市高齢者お口の健康訪問」の更なる周知を含め取組を進めていく。

高齢者福祉について

問 認知症による徘徊時の対策としてQRコードシールの導入を要望するが見解を問う。
答 近隣市の導入事例を把握しており、実施効果を調査し課題整理を行う中で検討していく。

交通安全対策について

問 信号機のない横断歩道について横断者注意喚起灯導入を問う。
答 有用性について、他市の状況を注視し調査・研究していく。



自転車死亡事故の約5割が頭部に致命傷（警察庁）

障がい者の防災について

問 災害時における在宅の重度障がい児者に対する非常用電源装置等の購入費助成を要望するが見解を問う。
答 助成の実施や支援策の具体的な在り方について、他自治体の取り組み事例を参考にしながら検討する。

在住外国人のための 市の情報提供について

問 市広報誌における多言語翻訳の対応について、進捗状況を問う。
答 今年度中にホームページと同様の対応言語数で市広報誌を閲覧できるように準備を進めている。

自転車乗車用ヘルメット 購入補助事業の継続について

問 自転車乗車用ヘルメット購入補助の継続を要望するが見解を問う。
答 次年度での継続については、今後の申請状況を踏まえて検討していく。

リラット親子クッキングについて

問 子育てリフレッシュ館リラットで開催中の親子クッキングが大人気だが予約が取りづらい。開催回数を増やすべきと考えるが見解を問う。
答 他の人気講座とのバランスも考慮しながら、利用者に満足いただけるよう検討していく。

高齢者の身元保証問題について

問 頼るべき身元保証人の不在や死後事務等が課題の高齢者身元保証問題。事業者もますます増えてくると推測されるが、事業自体の検証と今後の検討を兼ねた調査会での官民ネットワーク形成について見解を問う。
答 本市における実情の把握に努め、実情を踏まえた事業検証や官民のネットワーク形成など、その必要性を含め検討していく。

命のカプセルについて

問 救急医療情報キット命のカプセルにリビングウィル等、終活情報の追加について見解を問う。
答 導入から一定期間を経過していることも踏まえ、実情に合わせ、記載内容を精査する必要があると認識

しており、終活に係る新たな事項の追加を含め総合的に検討していく。

帯状疱疹ワクチン接種 公費助成について

問 全国で帯状疱疹ワクチン接種公

費助成をしている自治体は何%で

その内、50歳以上を助成対象にして

いる自治体は何%か。

答 令和6年9月現在で715市区

町村、全市区町村の約41%であり、

その内、50歳以上を助成対象にして

自由民主党市会議員団 法令順守及びまちづくりの 視点での政策提言(車検・道路・交通)

森本 雄一郎
金子 英生
北川 千尋
北川 健治

健康づくり・健康増進施策

問 「誰もが自然に健康になれるま

ちづくり」とは何を指すのか。

答 日常生活の中で、無意識に健康

に良い行動や自然と体を動かしたく

公共工事の入札等

問 入札中止案件2件、この原因は。

答 積算ミスによるものであり、夜

間工事における材料単価割り増し

を反映できていなかった。

問 掛表を使用することとしている。

だが、過年度の範囲は。

答 新たな単価表等が示される前に

実施する年度当初の早期発注時等

に、前年度の単価表等を使用する。

公用車の車検切れ

問 令和5年9月定例会で公用車の

車検切れを取り上げた。令和6年10

月10日に4台の公用車の車検切れ問

題が発生したと報告を受けた。当時

の答弁はいい加減であったと疑いた

くなる。原因と二度と起こさない強

帯状疱疹ワクチン接種 50歳以上の公費助成について

問 国の定期接種は65歳以上になる

見込みであるが、発症率は50歳代か

見直し、相互に確認する管理体制と

した。また、運転者による確認を強

化し複数のチェック体制を構築する

など強い決意を持って臨んでいく。



車検ステッカーのイメージ

部活動拠点校制度

問 拠点校まで移動時間がかかり、

生徒の練習時間が確保できていない

課題についての認識と検討状況は。

答 登校時の自転車の取扱いや使用

に対する条件などを検討中である。

鳥飼仁和寺大橋有料道路

問 無料化になれば、様々な利益の

水質・PFAS

算出方法がある。交通量×走行時

間×時間価値原単位で示される。走

行経費減少便益、交通事故減少便益

も考えられる。事業者や市民が享受

できると考えられる便益を伺う。

答 周辺道路の渋滞の緩和、生活道

路の交通量の減少等が考えられる。

全員協議会を開催

市政に関する案件についての説明を受

けました。

開催日 令和6年12月20日(金)
案件名 第3期寝屋川市子ども・子育て支援事業
計画(素案)について



詳細は、QRコードから御参照ください。

シン・ネヤガワ議員団

この町の未来のために 市民に寄り添った施策を

板東 敬治
西尾 勝成
馬場 才
久野須賀子

高専跡地の住宅方針について

問 住宅用地で何世帯、何人の人口増及び増収を想定しているのか。
答 敷地全てを3人世帯の戸建住宅と仮定し、約570戸、1710人の人口増。年間3億7千万円の増収。
問 その内の市内転居数及び新たな行政サービスにかかるコストは。
答 どちらも試算は困難である。
問 市民ニーズ調査をしてはどうか。

答 ニーズ調査は考えていない。
問 住宅ではなく産官学連携等で「みどり・公園・文化・スポーツ・教育」などを意識した空間とすることを要望するが見解は。
答 子育て世代の受皿となる住宅を中心としたまちづくりを進める。

池の里市民交流センターについて

問 スポーツを行う各施設での空調機器の設置が進んでいる。このアリーナにも早期に取り組むべきでは。
答 現在、施設の在り方も含め検討している。

問 避難所に指定すべきではないか。市域の避難所の立地や避難所としての使用内容を含め検討している。
問 寝屋川市サービスゲート開庁後、

池の里市民交流センター内の、どの部署、どの団体等が移動するのか。

答 西CSを保健福祉センターに、福祉部を本庁舎に移転予定とし、本庁舎の改修、整備内容等と併せ、福祉部と連携が必要な機能等の移転の検討を進め、時期も含め整理する。

『市民大訓練』後の防災について

問 現在の避難所までの距離が遠く、受入人数の限界などから、公民館等を避難所に位置付け、事前に備蓄物資を配備することへの見解は。
答 様々な課題もあり、その必要性を含め調査・研究していく



本市初の一斉訓練実施

福祉の重層的支援体制について

問 令和6年度の取組状況は。
答 実務の中核を担う重層推進員の配置に向けた説明会や22課の課長等を委員とした重層的支援体制整備事業推進会議を開催している。

問 本市が理想とする主体性を持つ重層的支援体制とは。

答 社会福祉協議会と密接な関係、協働の下で、高齢者・障がい者・子ども・貧困等の分野で主導的に市が取り組んでいくことである。

不登校支援の取組について

問 不登校児童生徒の居場所の選択肢は多い方が良く考えるが見解は。

答 子どもにとって選択肢が多いことは大切なことと認識している。

保育士の配置について

問 国制度開始以来の配置基準見直しで、保育士数は全保育所・こども園で増えたのか。

答 増加したのは民間保育園4施設、認定こども園12施設である。

野外での活動等について

問 外来動物・植物の駆除等について積極的な行動を求めるが見解は。

答 市民からの要望時に捕獲器を設置するとともに、クリーンリパー寝屋川作戦等に刈取りを行っている。

本会議を録画配信しています!

市議会が開かれる本会議の様子は、インターネットで録画配信しています。市議会ホームページの「本会議録画配信」(下のQRコード)から視聴できます。

議会だよりの誌面では、お伝えできなかった議案の審議や一般質問の様子を御覧いただけます。



ねやがわ議会だよりのサブタイトル

ことだま

ことだまの由来は…?

「議会」は言葉で意思や意見を表現し、議論によって物事を決める場であり、議会だよりは議員一人ひとりが思い(魂)を込めて発信した「言葉の力」(内容)であるとの思いから「ことだま」としました。

日本共産党市会議員団 物価高から

市民のくらしを守る市政に

中林 和江
西田 昌美
松尾 信次

万博子どもの集団参加をやめること

問 万博の最大の問題は、メタンガスの発生、想定を超える災害被災のおそれがあること。安全性の確保には国等も責任を持つべきと考え、学校行事としての子どもの集団参加はやめ、当事者に判断を委ねるべき。

答 大阪府教委に安全運用を申し入れ、更に情報収集に努める。

市内に地下新幹線が通る計画中止を

問 本市の地下40メートルを新幹線が通る計画は、地盤沈下等が懸念される。人口減少時代の無駄な大型公共事業の中止を政府に求めること。

答 情報収集に努める等、今後の動向を注視する。

マイナ保険証一本化は中止を

問 国に中止を要望するよう求める。

市役所の正規職員の増員を

問 市民のくらしを守る施策拡充のため、正職の増員が必要と考えるが、今後の職員配置についての見解は。

答 多様な雇用形態を踏まえる中で、行政需要に柔軟かつ適切に対応できる体制整備を進めていく。

支援学校の新設を求める

問 教室不足の寝屋川支援学校の新設等を府へ要望することを求める。

答 施設の新設等府へ要望している。

物価高対策の拡充を

問 非課税世帯に3万円給付では不十分。消費税の引下げを求めるとともに交付金を使った水道基本料や小学校給食の無償化の実施を求める。

答 優先度等踏まえ取り組む。



物価高騰で困窮する市民

声の議会だより・点字版議会だより 発行しています

目の不自由な方のために、紙面の内容を録音した「声の議会だより」「点字版議会だより」を発行し、御希望の方に無料で郵送しています。

御家族やお知り合いの方などにお知らせください。お電話で申込みができます。

議会事務局 ☎072-824-0010(直通番号)



市内にベンチの設置を

問 高齢者や障がいを持つ方等が安心して外出し、休憩できるよう市内にベンチを設置することを求める。

答 ベンチについては、必要な施設であると認識しており、現在ベンチの在り方について検討を進めている。

議 会 日 誌

【10月】

18日 幹事長会

28日 幹事長会

【11月】

7日 議会広報委員会

19日 幹事長会／全員協議会

27日 議会運営委員会

【12月】

3日 議会運営委員会／本会議（第1日）／幹事長会／議会広報委員会

4日 健康福祉常任委員会（※）

5日 文教生活常任委員会（※）

6日 総務都市創造常任委員会（※）

（※）各常任委員会終了後に

予算決算常任委員会分科会を開催

9日 予算決算常任委員会／議会運営委員会

16日 本会議（第2日）／議会運営委員会

17日 本会議（第3日）

18日 本会議（第4日）

19日 本会議（第5日）

20日 全員協議会

【1月】

15日 議会広報委員会

6



12月定例会 議決結果一覧



議案番号	件 名	議決結果
認定第1～8号	令和5年度寝屋川市一般会計歳入歳出決算認定（審査報告）（他5特別会計、2公営企業会計）	認 定
報告第12号	専決処分の報告（令和6年度寝屋川市一般会計補正予算（第6号））	承 認
議案第64号	寝屋川市事務分掌条例の一部改正	可 決
議案第65号	寝屋川市執行機関の附属機関に関する条例の一部改正	可 決
議案第66号	寝屋川市介護保険条例の一部改正	可 決
議案第67号	寝屋川市都市公園条例の一部改正	可 決
議案第68号	寝屋川市コミュニティバスの運行に関する条例の一部改正	可 決
議案第69～72号	令和6年度寝屋川市一般会計補正予算（第7号）（他予算案件3件）	可 決
議案第73・74号	工事請負契約の締結（（仮称）こども専用図書館整備工事）（他1件）	可 決
議案第75～77号	工事請負契約の変更（市立小中学校給食センター（親子給食調理場）建設工事（建築主体工事））（他2件）	可 決
議案第78～80号	財産の取得（基幹系ネットワークパソコン）（他2件）	可 決
議案第81号	指定管理者の指定	可 決
議案第82号	寝屋川市一般職の職員の給与に関する条例及び寝屋川市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部改正	可 決
議案第83～88号	令和6年度寝屋川市一般会計補正予算（第8号）（他予算案件5件）	可 決
選第7号	選挙管理委員の選挙	当 選
選第8号	選挙管理委員補充員の選挙	当 選
選第9号	北河内4市リサイクル施設組合議会議員の選挙	当 選
議員提案第11～13号	大阪府立寝屋川支援学校の「過大・過密」、教室不足の解消を図り、教員の適切な配置を求める意見書（他2件）	可 決

予定

3月定例会の案内

本会議・委員会は午前10時を予定しています。（2月26日・27日の一部を除く）

議事の都合で変更される場合があります。

※2月18日に議会運営委員会が開催されます。

市議会を 傍聴しませんか？

市議会が開かれる本会議・委員会の様子はどなたでも傍聴することができます。

詳細は市議会ホームページをご覧ください。



日	月	火	水	木	金	土
2/23	24	25 本会議	26 健福・文教	27 総務・ 予算決算	28	3/1
2	3	4	5	6 本会議 （代表質問）	7 本会議 （代表質問）	8
9	10 健福	11 健福	12 文教	13 文教	14 議運	15
16	17	18 総務	19	20	21 総務	22
23	24 予算決算	25 議運・本会議	26	27	28	29

健福：健康福祉常任委員会・分科会 文教：文教生活常任委員会・分科会
総務：総務都市創造常任委員会・分科会 予算決算：予算決算常任委員会全体会
議運：議会運営委員会